

八幡の子

佐伯市立 八幡幼稚園・八幡小学校だより

確かな学力と豊かな心を身につけ、
何事にも自ら考え行動できる児童の育成と(小学校)

令和2年11月13日発行 文責 校長 小嶋真二

食育授業：3・4年

11月5日、栄養教諭が来校して、3・4年生を対象に食育の授業を行いました。

3年生は「給食の食材はどこから来ているのだろう」という問いかけから「大分県産の食材」を考えていきました。

4年生は「おやつの上質な食べ方について考えよう」という課題を提示して、日頃食べているお菓子のカロリー等を学んでいきました。

どちらの授業も、日頃の生活を振り返りながら、食について考える内容でした。

食材の産地を考えながら給食を食べたり、お菓子を食べ過ぎないように食べたりしてほしいです。



保健委員会発表

11月5日、全校集会で保健委員会が発表しました。内容は、「マスクと手洗いの大切さ」でした。

「くしゃみをした時に飛沫がどのくらい飛ぶのか」「手洗いの正しい仕方」を、道具を使って説明したり、クイズを出したりして、わかりやすく説明しました。マスクの着用・手洗いの慣行の大切さを学んだと思います。



山忠見学：3年

11月9日、3年生が社会見学に行きました。

新型コロナウイルス感染のため、1学期は社会見学ができず、この時期の見学となりました。

海産物を取り扱う山忠株式会社を訪れ、会社の様子をまとめたビデオを見た後、作業場を見学しました。機械化され、衛生管理が行き届いた施設を見学でき、学習が深まったと思います。



5分間走スタート

11月9日、マラソン大会に向けて、全校一斉の「5分間走」が始まりました。毎朝10:10~10:15の5分間は、チャレンジタイムと名づけています。

事前に体育委員会がライン引きとコーンを設置しています。大会に向けて、しっかり走り込んでほしいです。



ハロウィン：八幡幼稚園

10月30日、幼稚園の子どもたちが仮装をして、八幡小学校と彦陽中学校に来ました。

小学校では職員室と保健室に、中学校では校長室と職員室を訪れて、素敵な衣装を見せてくれました。そして、おきまりの言葉を元気に発表して、おみやげをもらいました。心が温まる時間でした。



互見授業：6年

11月10日、6年社会科の互見授業が行われました。

学習内容は、歴史の学習で明治政府は何のために岩倉使節団を外国へ派遣したのかを考えていきました。

関連するビデオを見たり、資料を読み取ったりしながら、考えを表にまとめていきました。

「歴史の勉強で、明治維新について勉強したな～」と思いながら見ていました。



木工教室：4年

11月12日、4年で木工教室を行いました。

大分県南部振興局の皆さんが来校して、踏み台作りに挑戦しました。作製は、板に寸法通りに鉛筆で線を引き、その後、のこぎりや金槌を使って作り上げていきました。初めて経験する子が多く、四苦八苦しながら作業を進めました。

できあがった形よりも、自分で作った経験が大事と感じました。



八幡小PTA役員選出委員会

11月9日、第2回目の委員会が開かれました。

来年度の八幡小PTA会長・副会長に立候補者がいなかったため、5・4・3年で候補者選出の話し合いが行われることが確認されました。

PTA学級委員長さんを中心に話し合いが計画されます。お忙しいとは思いますが、ご協力をお願い致します。